



令和6年度 加古川市立氷丘南小学校の教育

《学校教育目標》

「個性豊かで、思いやる心を持ち、主体的に生きる児童の育成」

《めざす児童像》

認め合い 支え合う 子ども

- 自ら学び、考え続ける子（知）
- 認め合う、心豊かな子（徳）
- 心身ともに健康で、活力のある子（体）

《めざす学校像》

1 やさしさと思いやりの学校

(1) いのちや心を大切にする教育の推進

- ・「加古川市いじめ防止基本方針」及び「加古川市いじめ防止対策計画」に基づいた教育の推進
- ・自他の命の尊さを実感し、自尊感情を高める人権教育の推進
- ・道徳教育の充実
- ・特別支援コーディネーターによる校内支援体制の充実
- ・生徒指導の充実（いじめ・問題行動・不登校対策の推進）
- ・学校生活適応感尺度（アセス）を活用した心の通った指導の充実
- ・ICTを活用した教育の推進 ・防災教育・防災体制の充実
- ・全教育活動を通じた心の教育の推進

2 活気ある活動的な学校

(1) 確かな学力の育成

- ・協同的探究学習を核とした学習指導の充実
- ・基礎基本の充実（基礎基本の習得と活用、指導方法の工夫）
- ・体験活動を取り入れた総合的な学習の時間の充実
- ・一人一人の多様な教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- ・国際化に対応した教育の推進（外国語活動・英語教育の充実）
- ・キャリア教育の推進 ・プログラミング教育の推進
- ・兵庫型学習システムによる効果的な指導
- ・朝の学習時間（アップタイム）の充実と読書活動の推進

(2) 特別活動の推進

- ・児童の思いに沿った児童会活動の充実
- ・児童が主体となった集会活動の充実
- ・異年齢集団による活動の推進
- ・学校行事の充実

(3) 健やかな身体の育成

- ・全校体育活動の展開及び充実
- ・民間施設を活用した水泳指導の充実
- ・運動習慣の定着を図り体力向上に向けた指導の改善
- ・食育の推進
- ・「かこがわウェルネス手帳」の積極的活用

3 安全で安心な開かれた学校

(1) 地域に開かれた学校・学級づくりの推進

- ・学校運営協議会を通じた地域総がかりの教育の推進
- ・各種たよりによる保護者への啓発
- ・ホームページ更新によるリアルタイムの情報提供
- ・学校支援ボランティア活動の充実

(2) 登下校の安全確保 (PTA・地域との連携)

- ・朝のあいさつ運動やこども安全の日を利用した見守り
- ・危険個所の把握と対策
- ・登校班への支援・指導

(3) 交通安全指導の徹底

- ・交通安全教室の実施等での全校児童への啓発

(4) 校内の安全点検の徹底

- ・施設及び備品関係の定期的な点検実施



- ・ **協同的探究学習**を核とした、授業改善を通じた学力向上に向けた取組の充実
- ・ 兵庫型学習システムによるきめ細かい個に応じた指導の充実
- ・ ICT 環境の整備と、知識・技能の定着に向けた ICT を有効活用した授業研究の推進
- ・ 「考え議論する」道徳教育の充実と指導方法の工夫
- ・ 自分の健康を意識して行動できる児童の育成
- ・ 「いじめ防止基本方針」に基づき、『居場所づくり』『絆づくり』のほか、『**自己有用感**』の向上
- ・ 「みんなでみんなを」よりよくなっていくチーム複数支援
- ・ **不登校生徒への支援の充実**と、「サポートルーム」等の運用による多様な教育機会の確保
- ・ 生徒会活動による自治力の育成と、制服変更・校則見直しなど自立した主体的活動の充実
- ・ **特支学級・通常学級の交流**を行い、学校・家庭・医療・福祉の一貫性ある支援の充実
- ・ 自他の命の大切さを実感し、自尊感情を高める人権教育の推進
- ・ 教育相談週間やアセス（学校環境適応感尺度）を通じた、いじめの未然防止や諸問題の早期発見・対応
- ・ **地域行事への参加**等による伝統・文化などに関する教育の推進

《氷丘南小がやめること》

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| ① 教師が一方向的に教える授業をやめる | 『正解が1つではないこれからの学びに』 |
| ② させる指導をやめる | 『させる指導から支える指導に』 |
| ③ 学級担任のみがすべての窓口になることをやめる | 『他責思考から自責思考に』 |

《目指す教職員集団》

- | | |
|--|-------------|
| (ア) 支えあう教職員集団 | 『みんなで みんなを』 |
| (イ) 学年間（横）と学級間（学年を超えた縦）を活用した集団作りによる高め合う教職員集団 | 『チーム氷丘南』 |
| (ウ) 常にアップデートを心掛け、資質向上・自己研鑽に励む教職員 | 『不易と流行』 |
| (エ) 豊かな人間性の涵養に努める教職員 | 『教育は人なり』 |